

令和8年度 第1学年(国語)年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	はるがきた おはなしききたいな かくこと たのしいな こんなもの見つけたよ	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>○ 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>○ 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>
5	こえにだしてよもう ことばをさがそう はなのみち としよかんへいこう ぶんをつくろう わけをはなそう つばみ あいうえおであそぼう おおきなかぶ	
6	なんていおうかな どうぞよろしく うたにあわせて あいうえお よくきいて、はなそう かきとかぎ ねことねっこ おばさんとおばあさん おもちゃとおもちゃ おおきくなった	
7	はをへをつかおう おむすびころりん としよかんとなかよし	
9	こえをあわせてよもう ことばをみつけよう かたかなをみつけよう かずとかんじ くじらくも	
10	みんなに しらせよう やくそく うみのかくれんぼ	
11	しらせたいな、見せたいな まちがいをなおそう ことばをたのしもう じどう車くらべ かたかなをかこう どんなおはなしができるかな たぬきの糸車 むかしばなしをよもう なりきってよもう ことばであそぼう もの名まえ	
12	かん字のはなし じどう車ずかんをつくろう てがみでしらせよう 日づけとよう日 おかゆのおなべ くわしくきこう	
1	どうぶつの赤ちゃん	
2	わらしべちょうじゃ ことばあそびをつくろう	
3	かたかなのかたち これは、なんでしょう ずうっと、ずっと、大すきだよ にているかん字 いいこといっぱい、一年生	

〈評価について〉

- 日常生活における人と人との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を養っているか。
 - 言葉がもつよさを感じるとともに、言語感覚を養い、思いや考えを伝え合おうとしているか。
- 以上のことを、単元ごとのテストや授業での発言内容、ノートや提出物、授業での発言内容、作文、発表、少人数の話し合い活動の様子などを基に評価します。

〈学習方法など〉

- 平仮名、片仮名漢字の定着を図るためにドリルや学習ノートなどの家庭学習を継続します。
- 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読する力を育むために、音読カードを使って家庭学習を継続します。
- 楽しんで読書ができるよう、学習情報センターを活用します。毎朝、読書の時間を設けます。

令和8年度 第1学年（算数）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	<p>くらべたことがあるかな おおいのはどちらかな</p> <p>1、なかまづくりとかず 2、なんばんめ どのようにかわるかな しあげよう</p> <p>3、あわせていくつ ふえるといくつ</p> <p>※おぼえているかな？</p> <p>4、のこりはいくつ ちがいはいくつ</p> <p>5、どちらがながい</p> <p>6、わかりやすく せりしよう</p> <p>7、10よりおおきいかず 8、なんじなんじはん ※おぼえているかな？</p> <p>9、3つのかずのけいさん 10、どちらがおおい ※おぼえているかな？</p> <p>11、たしざん ※さんすうのうをつくろう ※おぼえているかな？</p> <p>12、かたちあそび 13、ひきざん どんなけいさんになるのかな？</p> <p>14、おおいいかず 15、どちらがひろい</p> <p>16、なんじなんぶん ビルをつくろう</p> <p>17、たしざんとひきざん</p> <p>18、かたちづくり 1ねんのふくしゅう</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>○数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにおける量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>○ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにおけるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>○数量や図形に親しみ、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。</p>
<p>〈評価について〉</p> <p>算数科で学習する内容の基礎となる概念や性質を理解し、算数の学習を進めていく上で必要な数学的な処理や表現の基礎となる技能を習得しているか。 「数と計算」「図形」「測定」「データの活用」において必要に応じて具体物を操作しながら考察したり、簡潔に表現したり、適切に判断したりしているか。 数量や図形に親しみを持ち、それらに対する感覚を豊かにするとともに、算数を学ぶことのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしているか。 以上のことを単元ごとのテストやプリント、ノート、発表などを基に評価します。</p>		
<p>〈学習方法など〉</p> <p>○算数の学習内容を確実に定着させるために、既習の単元の復習を継続的に行います。 ○タブレットPCを継続的に活用し、基礎・基本の定着を図ります。</p>		

令和8年度 第1学年（生活）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	きょうから1ねんせい	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>○ 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <p>○ 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。</p>
5	わくわくどきどきしょうがっこう きれいにさいてね わたしのはな パート1	
6・7	きせつとなかよし -はる なつ-	
7	きれいにさいてね わたしのはな パート2	
9	なかよくなろうね 小さなどもだち きれいにさいてね わたしのはな パート3	
10・11	きせつとなかよし -あき-	
12・1	かぞくにここにこ 大きくせん	
1	きせつとなかよし -ふゆ-	
2・3	もうすぐ 2年生	
<p>〈評価について〉</p> <p>○ 具体的な活動や体験を通して、自分なりの気付きがあったか、生活上必要な習慣や技能が身に付いたか、児童の様子（発言や発表・行動等）や学習カード、作品等で評価します。</p> <p>○ 具体的な活動や体験を通して、自分なりに考えたり工夫したりしていたか、表現していたか等、児童の様子（発言や発表・行動等）や学習カード、作品等で評価します。</p> <p>○ よりよい生活に向けて、思いや願いを実現しようとしているか、主体的に考えたり取り組んだりしているかを、児童の様子（発言や発表・行動等）や学習カード、作品等で評価します。</p>		

令和8年度 第1学年（音楽）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	○うたって おどって なかよくなるろう どみそらんど	<p>[知識及び技能]</p> <p>○ 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>○ 音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。</p> <p>[学び向かう力、人間性等]</p> <p>○ 楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>
5	うたってなかよくなるろう セブンスステップス チェツェッコリ ひらいたひらいた 校歌を歌おう	
6	○はくを かんじとろう さんぽ じゃんけんぼん みんなで あそぼう	
7	○はくに のって リズムを うとう しろくまの ジェンカ	
9	かたつむり ぶん ぶん ぶん ことばで リズム うみ ○みの まわりの おとに みみを すまそう おとを さがして あそぼう ○どれみと なかよくなるろう みつばちハニーの ぼうけん	
10	たのしく ふこう どんぐりさんのおうち なかよし ひのまる	
11	○せんりつで よびかけあおう やまびこ ごっこ まねっこあそび せんりつ の よびかけっこ こうしんきょく	
12	○がっきと なかよくなるろう おとさがし さがしてみよう ならしてみよう えから うまれる おんがく シンコペーテッド クロック	
1	○ようすを おもいうかべよう きらきらぼし	
2	にんぎょうの ゆめと めざめ はる なつ あき ふゆ	
3	○にほんの うたを たのしもう さんちゃんが／おおなみ こなみ おちゃらか ほしい ○みんなで あわせて たのしもう あいあい とんくるりん ばんくるりん こいぬの マーチ クシコスポスト	
〈評価について〉		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 題材の表現や技能だけでなく、楽しく音楽活動に取り組んでいるかを評価します。 ○ 音楽表現を考え、どのように歌ったり、演奏したりするか工夫している様子を評価します。 ○ 友達との音楽活動を楽しみながら取り組んだり、音楽に対する様々な感じ方や考え方を認めたりする様子を評価します。 		
〈学習方法など〉		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽表現を楽しめるように、段階的に学習します。 ○ 身の回りの様々な音楽に親しみ、曲や演奏の楽しさを得られる教材を用意します。 ○ 友達と音楽活動をする楽しさを大切にしながら、自分の感じたことや表現を楽しく伝え合う場を多く設定します。 		

令和8年度 第1学年(図工)年間学習計画

	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	すきなかたちやいろいろなあに かきたいものなあに ねんどでごちそうなにつくろう ちよきちよきかざり すなやつちとなかよし みてみてあのね やぶいたかたちからうまれたよ おってたてたら カラフルいろみず いっしょにあそぼうぱくぱくぱっくん せんせいあのね いっしょにおさんぽ ぺったんココロ おはなしだいすき ならべてならべて たいせつボックス すきまちゃんのすきなすきま わくわくおはなしすごろく いっばいつかってなにしよう はこでつくったよ いろいろなかたちのかみに スルスルビューン さわりごこちはっけん うつしたかたちから	<p>【知識及び技能】</p> <p>○ 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通し気付いている。手や体全体の感覚などを働かせて材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的についたり表したりしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>○ 形や色などの感じを基に、自分のイメージをもちながら、造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考えるとともに、楽しく発想や構想をしたり、身の回りにある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしている。</p> <p>【学びに向かう力】</p> <p>○ つくりだす喜びを味わい楽しく表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<評価について>	<p>○ 出来上がった作品の他に、一人一人の活動の様子(集中しているか、楽しんでいるか)や作品の制作過程(学習したことを生かして作っているか、安全に気を付けて作っているか、自分なりの工夫がされているか)を授業観察の中で見ていきます。</p> <p>○ 自分の作品についての説明、友達作品を見て感じたこと等が書かれたカードから、どのように感じたり考えたりしたのかを見ます。</p>
	<学習方法など>	<p>○ 教科書に掲載されている参考作品を鑑賞し、形や色の良さを感じ、自分の作品づくりに生かしたり、教師が提示した作品のから作品作りのヒントを得たりします。</p>

令和8年度 第1学年(体育)年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	多様な動きをつくる運動遊び 体ほぐしの運動遊び 走の運動遊び 表現・リズム遊び 鬼遊び 固定施設、鉄棒を使った運動遊び 水の中を移動する運動遊び もぐる・浮く運動遊び 体ほぐしの運動遊び 多様な動きをつくる運動遊び マットを使った運動遊び ボールゲーム 跳び箱を使った運動遊び ボールゲーム 走の運動遊び 跳の運動遊び 体ほぐしの運動遊び 表現遊び 多様な動きをつくる運動遊び ボールゲーム	【知識及び技能】 ○ 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ○ 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性】 ○ 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、健康・安全に留意したりして、意欲的に運動する態度を養う。
<p>校庭改修が行われるため、年間を通して扱う領域や各領域の配当時数を弾力的に変更し、2カ年を通して全領域、指導事項の指導を終えるものとする。 よって、今年度の第1・3・5学年において、扱わなかった領域は、次年度に必ず扱うものとする。 評価についてもこの通りとする。</p>		
<p>〈評価について〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 運動遊びの基本的な動きについての評価のほかに、学びに向かう力、人間性、思考力、判断力、表現力を評価します。 ○ 学習カードを用いて自分の学習の伸びがわかるようにします。 ○ 約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場の用具や安全に気を配ったりする様子を観察し、評価します。 		
<p>〈学習方法など〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業時間は運動量をしっかり確保します。学習カードを活用し、めあてをもって運動できるようにします。 		

令和8年度 第1学年（外国語活動）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
<p>5・6</p> <p>7</p> <p>9・10</p> <p>11</p> <p>12</p> <p>1・2</p>	<p>Hello みなさん、こんにちは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをする。 ・名前を伝える。 ・気持ちを伝える。 <p>How many? Numbers</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なものを数える ・じゃんけんをする <p>What do you like?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな色を伝える。 ・好きなかたちを伝える。 <p>Body parts 体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体の部位を知る。 <p>英語圏の文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマスカード作りをする。 <p>Animals 動物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の名前について知る。 ・好きな動物を伝える。 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
<p><学習方法など></p>		
<p>○ 外国語活動では、積極的に発話することで、実践的なコミュニケーション能力が養われます。学習した英単語や簡単な英語表現を生活の中で発話する機会を多く設けます。</p>		

令和8年度 第1学年（特別の教科 道徳）年間学習計画

月	学習内容	年間学習目標
4	個性の伸長 公正, 公平, 社会正義	(「第3章 特別の教科 道徳」の「第1 目標」) 第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 【第1学年及び第2学年重点目標】自立 ○あいさつ、返事などの基本的な生活習慣を身に付けること ○善悪の判断をし社会生活上のきまりを守ること 【道徳的価値の理解を基に自己を見つめる】 【道徳的価値の理解を基に多面的・多角的に考える】 【道徳的価値の理解を基に自己の生き方について考える】 という3つの観点を想定し、教材に応じてそのうちの2つの観点を取り上げている。 学習指導要領に示された内容項目(第1・2学年)は、それぞれの学年において網羅されています。
5	礼儀 節度, 節制 感謝 友情, 信頼 善悪の判断, 自律, 自由と責任	
6	節度, 節制 規則の尊重 生命の尊さ 希望と勇気, 努力と強い意志	
適宜	友情, 信頼	
7	親切, 思いやり 自然愛護 家族愛, 家庭生活の充実	
9	感動, 畏敬の念 規則の尊重 感謝 生命の尊さ	
10	善悪の判断, 自律, 自由と責任 勤労, 公共の精神 希望と勇気, 努力と強い意志 友情, 信頼	
適宜	よりよい学校生活, 集団生活の充実	
11	正直, 誠実 国際理解, 国際親善 公正, 公平, 社会正義 節度, 節制 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	
12	親切, 思いやり 家族愛, 家庭生活の充実	
1	礼儀 規則の尊重 個性の伸長	
2	友情, 信頼 生命の尊さ 善悪の判断, 自律, 自由と責任 親切, 思いやり	
3	自然愛護 よりよい学校生活, 集団生活の充実	

〈評価について〉

- 通知表(あゆみ)には、学習の様子を文章で記述します。
- 道徳科の目標「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」が実現できていたかを評価します。そのために、授業中の発言や話し合いの様子、ワークシートの記述をもとに肯定的評価をします。

〈学習方法など〉

- 教科書とワークシートを使って学習します。
～学習の流れ～
- ①教材文の状況を把握する。
- ②登場人物の思いを共通理解する。
- ③授業の中心で考えさせたいこと(場面)について、より深く話し合えるよう話し合い活動を行う。
- ④これまでの自分を振り返り、自己を見つめる。